課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

社会教育課

基礎情報 事務事業 事業№	総括フラグ	事務事業名（第１次実施計画）	事務事業の目的・成果（第１次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第１次実施計画） 23年度	24年度	25年度	平成２４年度評価 実績 活動 活動	活動・サービス量の達成状況（第１次実施計画） 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	平成２５年度計画 事務事業名（第２次実施計画）	事務事業の目的・成果（第２次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第２次実施計画） 25年度	26年度	27年度	活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額	業務計画	今後の事業展開・経営改善の方策 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 可能性の有無	広域連携の具体的な内容	予算の方向性
														74,083	74,083															69,382	69,382																		
1	総	社会教育講座の開催	現代的課題等に関する情報の共有、知識の普及を図り、課題解決のための学習機会を提供する	市民（成人）	定例定型	講座開催数	年３回	年３回	年３回					110		講座開催数２回	人と人とのコミュニケーションづくりと自分らしく生きることを考える講座を実施した。	C	社会教育講座の開催	現代的課題等に関する情報の共有、知識の普及を図り、課題解決のための学習機会を提供する	市民	定例定型	講座開催数	年３回	年３回	年３回				194			未	高	高	高	現状維持	なし						あり	寒川町と連携して講座を開催する	維持
1		社会教育講座の開催								社会教育講座・講演会の開催及び庶務	講座開催数	年３回	年２回		110				社会教育講座の開催								社会教育講座・講演会の開催及び庶務	講座開催数	年３回		194																維持
2	総	社会教育課事業のまとめ誌の発行	課内事業の成果を記録し、以後の参考にする	職員、県内市町村、希望する市民	定例定型	発行回数	年１回	年１回	年１回							発行回数年１回	社会教育課事業を全て記録保存し、市民へ情報提供するとともに、次年度事業の改善・発展に繋げることができた。	A	社会教育課事業のまとめ誌の発行	課内事業の成果を記録し、以後の参考にする	職員、県内市町村、希望する市民	定例定型	発行回数	年１回	年１回	年１回							未	高	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
2		社会教育課事業のまとめ誌の発行								社会教育課事業のまとめ誌の発行	発行部数	３２０部	３２０部						社会教育課事業のまとめ誌の発行								社会教育課事業のまとめ誌の発行	発行部数	３２０部																		予算なし
3	総	社会教育委員に関する事務	市の社会教育行政について意見具申、社会教育に関する諸計画立案等を行う	社会教育委員	定例定型	会議回数	定例会５回	定例会５回	定例会５回					744		定例会開催年５回	定例会を５回、臨時会を１回開催し、本市の社会教育に寄与することができた。	A	社会教育委員に関する事務	市の社会教育行政について意見具申、社会教育に関する諸計画立案等を行う	社会教育委員	定例定型	会議回数	定例会５回	定例会５回	定例会５回				814			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
3		社会教育委員に関する事務								社会教育委員会議の開催	委員会開催回数	定例会年５回	定例会年５回臨時会１回		611				社会教育委員に関する事務								社会教育委員会議の開催	委員会開催回数	定例会年５回臨時会年２回		656																維持
3		社会教育委員に関する事務								研修会等への参加	研修会参加回数	年４回	年５回		133				社会教育委員に関する事務								研修会等への参加	研修会参加回数	年４回		158																維持
4	総	社会教育関係団体への支援	社会教育関係団体の指導育成を図り、その活動を支援する	社会教育関係団体	定例定型	支払時期	５月	５月	５月					208		５月	補助金交付時期は６月となったが、社会教育関係団体への団体活動を支援した。	A	社会教育関係団体への支援	社会教育関係団体の指導育成を図り、その活動を支援する	社会教育関係団体	定例定型	支払時期	５月	５月	５月				208			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
4		社会教育関係団体への支援								茅ヶ崎市ＰＴＡ連絡協議会への支援	補助金の支出時期	平成２４年５月	平成２４年５月		92				社会教育関係団体への支援								茅ヶ崎市ＰＴＡ連絡協議会への支援	補助金の支出時期	平成２５年５月		92																維持
4		社会教育関係団体への支援																	社会教育関係団体への支援								茅ヶ崎市ＰＴＡ連絡協議会定例会・懇談会への出席	出席回数	１２回																維持
4		社会教育関係団体への支援								茅ヶ崎市地域婦人団体連絡協議会への支援	補助金の支出時期	平成２４年５月	平成２４年５月		116				社会教育関係団体への支援								茅ヶ崎市地域婦人団体連絡協議会への支援	補助金の支出時期	平成２５年５月		116																維持
4		社会教育関係団体への支援																	社会教育関係団体への支援								茅ヶ崎市地域婦人団体連絡協議会研究発表会等への出席	出席回数	３回																維持
4		社会教育関係団体への支援								その他社会教育関係団体への支援	名義後援件数	２０件	１７件						社会教育関係団体への支援								その他社会教育関係団体への支援	名義後援、施設使用料の減免申請の相談・受付件数	１５件																		維持
5	総	ＰＴＡ研修会の開催	ＰＴＡ活動への理解と認識を深めるためのＰＴＡ会員の研修	ＰＴＡ	定例定型	研修会回数	年２回	年２回	年２回					81		研修会回数年２回	PTA役員や校外委員への研修を実施し、PTA活動の支援とすることができた。	A	ＰＴＡ研修会の開催	ＰＴＡ活動への理解と認識を深めるためのＰＴＡ会員の研修	ＰＴＡ	定例定型	研修会回数	年２回	年２回	年２回				80			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
5		ＰＴＡ研修会の開催								ＰＴＡ研修会開催及びその庶務	研修会回数	年２回	年３回		81				ＰＴＡ研修会の開催								ＰＴＡ研修会開催及びその庶務	研修会回数	年２回		80																維持
6	総	公民館の連絡調整	情報の共有、意思疎通のため	職員	定例定型	会議回数	年１２回	年１２回	年１２回							会議回数年１０回	館長会議に課長や担当等が出席して、課題や情報を共有し、本市の社会教育の振興を図ることができた。	A	社会教育施設としての公民館のあり方の研究	社会教育主事会を開催し、公民館のあり方の検究と人材育成を推進する	職員、嘱託員	定例定型	研究レポートの作成	1回	1回	1回						業務計画	未	高	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
6		公民館の連絡調整																	社会教育施設としての公民館のあり方の研究								社会教育主事会の開催	開催回数	年１０回			業務計画														予算なし
6		公民館の連絡調整																	社会教育施設としての公民館のあり方の研究								研究レポートの作成	作成回数	年１回			業務計画														予算なし
6		公民館の連絡調整								館長会議の開催	会議回数	年１２回	年１０回						社会教育施設としての公民館のあり方の研究								館長会議への出席	出席回数	年１２回			業務計画														予算なし

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

社会教育課

基礎情報 事務事業 事業№	総括フラグ	事務事業名（第１次実施計画）	事務事業の目的・成果（第１次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第１次実施計画） 23年度	24年度	25年度	平成２４年度評価 実績 活動 活動	活動・サービス量の達成状況（第１次実施計画） 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 74,083	活動ごとの決算額 74,083	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	平成２５年度計画 事務事業名（第２次実施計画）	事務事業の目的・成果（第２次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第２次実施計画） 25年度	26年度	27年度	活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 69,382	活動ごとの予算額 69,382	業務計画	今後の事業展開・経営改善の方策 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 可能性の有無	広域連携の具体的な内容	予算の方向性
7	総	人材育成及び研修の充実	社会教育に関わる職員及び社会教育に関する審議会委員等の資質の向上	職員及び審議会委員	定例定型	研修会回数	年５回	年５回	年５回					142		研修会回数年５回	審議会委員や職員に対する研修を実施し、本市の社会教育の振興を図ることができた。	A	社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業	社会教育関係職員及び審議会委員等を対象に研修を実施し、本市の社会教育の振興を図る	職員及び審議会委員	定例定型	研修会回数	年５回	年５回	年５回				1,783		業務計画	未	高	高	高	現状維持	なし							なし		維持
7		人材育成及び研修の充実								社会教育に関わる職員研修及び社会教育に関わる審議会委員への研修会の開放	研修会回数	年５回	年５回	137					社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業								社会教育関係職員及び審議会委員等の研修会の実施	研修会回数	年５回		200	業務計画															維持
7		人材育成及び研修の充実								協議会・研修会への参加	協議会・研修会参加回数	年延べ８回	年延べ２２回	5					社会教育関係職員及び審議会委員等の研修事業								県・湘南三浦教育事務所等主催の協議会・研修会への参加	協議会・研修会参加回数	年延べ１５回			業務計画															維持
7		人材育成及び研修の充実																									社会教育振興事務	社会教育担当の社会教育嘱託員の勤務日数	１８２日		1,583	業務計画															維持
701	総	社会教育嘱託員の処遇改善	社会教育課、公民館、青少年会館の社会教育嘱託員の待遇について検討し、改正する。	社会教育嘱託員	政策	任用する社会教育嘱託員の勤務日数	4,218日（内、社会教育課分364日、文化資料館分364日）	4,218日（内、社会教育課分364日、文化資料館分364日）	4,218日（内、社会教育課分364日、文化資料館分364日）					5,703		4,218日（内、社会教育課分３６３日、文化資料館分３０８日）	職員の専門性を活かし、文化財保護・文化資料館業務共に市民に対し充実したサービスを行うことができた。	A																														
701		社会教育嘱託員の処遇改善								勤務日数と報酬の増加により処遇の改善を図る	社会教育課で任用する社会教育嘱託員の勤務日数	３６４日（２名）	３６３日（２名）		3,085				事業Ｎｏ８へ統合																														
701		社会教育嘱託員の処遇改善								勤務日数と報酬の増加により処遇の改善を図る	文化資料館で任用する社会教育嘱託員の勤務日数	３６４日（２名）	３０８日（２名）		2,618				事業Ｎｏ１８へ統合																														
8	総	文化財保護管理事業	文化財の次世代への継承のため	文化財管理者	定例定型	指定文化財等の維持管理と埋蔵文化財指導・協議事務	3月末	3月末	3月末					2,464		3月末	所有者支援等維持管理に努めたが、民間管理の文化財１件の滅失があった。	B	文化財保護管理事業	文化財の次世代への継承のため	市民	定例定型	指定文化財等の維持管理と埋蔵文化財指導・協議事務	3月末	3月末	3月末				5,930		業務計画	未	高	高	高	拡大	なし							なし		維持
8		文化財保護管理事業								指定文化財用地の借り上げ及び除草等の維持管理（委託）	除草等の維持管理回数	年４２回	年４４回		304				文化財保護管理事業								指定文化財用地の借り上げ及び除草等の維持管理（委託）	除草等の維持管理回数	年４２回		189	業務計画															維持
8		文化財保護管理事業								指定文化財の維持管理謝礼等	民間管理の指定文化財件数	１９件	１８件		284				文化財保護管理事業								指定文化財の維持管理謝礼等	民間管理の指定文化財件数	１９件		299	業務計画															維持
8		文化財保護管理事業								文化財保存修理事業（文化財の状況把握と情報共有）	文化財パトロール実施回数		１１回						文化財保護管理事業								文化財保存修理事業（文化財の状況把握と情報共有）	文化財パトロール実施回数	１２回		509	業務計画						⑥市役所の変革	25年度	指定文化財保護に関する課題の洗い出し時期	25	指定文化財所有者との意思疎通を図る			維持
8		文化財保護管理事業								指定文化財所有者との連絡調整	ヒアリング回数		18団体						文化財保護管理事業								指定文化財所有者との連絡調整	ヒアリング回数	18団体等									⑥市役所の変革	25年度	指定文化財保護に関する課題の洗い出し時期	25	指定文化財所有者との意思疎通を図る			予算なし
8		文化財保護管理事業								文化財保護管理庶務	埋蔵文化財届出等経由事務件数	３００件	３２９件		1,876				文化財保護管理事業								文化財保護管理事務	埋蔵文化財届出等経由事務件数	３００件		1,839	業務計画															維持
8		文化財保護管理事業																	文化財保護管理事業								文化財保護担当庶務	文化財保護担当の社会教育嘱託員の勤務日数	３６４日（２名）		3,094	業務計画															維持
9	総	堤貝塚保存用地整備事業	文化財保護に関する指導・助言のため	市民	定例定型														堤貝塚保存用地整備事業	堤貝塚保存用地の管理委託	地権者	定例定型	県指定に向けた適切な維持管理	適切な維持管理	適切な維持管理	適切な維持管理				124			未	高	高	高	拡大	なし							なし		増やす
9		堤貝塚保存用地整備事業																	堤貝塚保存用地整備事業								堤貝塚の維持管理日数	維持管理日数	３６５日		124																増やす
10	総	文化財収蔵施設の整備事業	適正な保管施設の整備																文化財収蔵施設の整備事業	適正な保管施設の整備	市民（国民）	定例定型	事業進捗状況	保管計画の作成	スペースの確保・移動	スペースの確保							未	高	中	高	拡大	なし							なし		予算なし
10		文化財収蔵施設の整備事業																	文化財収蔵施設の整備事業								収蔵資料の現状把握と収蔵計画の作成	収蔵計画の作成時期	平成２６年３月																		予算なし
11	総	文化財保護審議会の開催	文化財保護に関する指導・助言のため	文化財保護審議会委員	定例定型	文化財保護審議会の開催	4回	4回	4回					198		4回	文化財について協議を続け、新たに国の天然記念物1件や市の文化財2件が指定となった。	A	文化財保護審議会の開催	文化財保護に関する指導・助言のため	文化財保護審議委員・市民	定例定型	文化財保護審議会の開催	4回	4回	4回				203			未	高	高	高	現状維持	なし							なし		維持
11		文化財保護審議会の開催								文化財保護審議会の開催事務等	審議会の開催回数	4回	4回		198												文化財保護審議会の開催事務等	審議会の開催回数	4回		203																維持

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

社会教育課

基礎情報 事務事業 事業№	総括フラグ	事務事業名（第１次実施計画）	事務事業の目的・成果（第１次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第１次実施計画） 23年度	24年度	25年度	平成２４年度評価 実績 活動 活動	活動・サービス量の達成状況（第１次実施計画） 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	平成２５年度計画 事務事業名（第２次実施計画）	事務事業の目的・成果（第２次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第２次実施計画） 25年度	26年度	27年度	活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額	業務計画	今後の事業展開・経営改善の方策 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 可能性の有無	広域連携内容	予算の方向性
														74,083	74,083															69,382	69,382																		
12	総	(仮称）茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業	文化財を総合的に把握し、周辺環境と一体化し、地域社会全体で文化財を適切に保存・活用するため	市民	政策														(仮称）茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業	文化財を総合的に把握し、周辺環境と一体化し、地域社会全体で文化財を適切に保存・活用するため	市民	新規	計画策定の準備作業	先進事例の研究 文化財総合調査	文化財総合調査 基本構想素案作成	（仮称）茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定					業務計画	未	高	中	高	拡大	なし						なし		増やす
12		(仮称）茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業																	(仮称）茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業								他市町村事例研究・文化財の悉皆調査・国県との連絡協議など	事例研究数	３事例			業務計画														増やす
12		(仮称）茅ヶ崎市歴史文化基本構想策定準備事業																									庁内調整	ヒアリング回数	5回			業務計画														予算なし
13	総	文化財保護思想の普及啓発	文化財保護思想の次世代への継承のため	郷土芸能保存団体、市民	定例定型	茅ヶ崎市郷土芸能大会の開催時期	１１月	１１月	１１月					265		１１月	郷土芸能大会は40周年目の大会となった。またその記念として展示会も開催し、多くの市民が来場した。	A	文化財保護思想の普及啓発	文化財保護思想の次世代への継承のため	市民	定例定型	実施	実施	実施	実施				284			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
13		文化財保護思想の普及啓発								郷土芸能大会の開催	大会の開催時期	平成２４年１１月	平成２４年１１月		265				文化財保護思想の普及啓発								郷土芸能大会の開催	大会の開催時期	平成２５年１１月		284																維持
13		文化財保護思想の普及啓発								小中学校授業への協力	児童生徒の入館者数	１５００人	１７３５人						文化財保護思想の普及啓発								小中学校授業への協力	児童生徒の入館者数	１５００人																		予算なし
13		文化財保護思想の普及啓発								文教大学生の学芸員資格取得及びインターシップの受け入れ	受入人数	１０人	１０人						文化財保護思想の普及啓発								文教大学生の学芸員資格取得及びインターシップの受け入れ	受入人数	１０人																		予算なし
13		文化財の調査研究																	文化財保護思想の普及啓発								文化財出版物の作成事務等	出版物の頒布数	２００冊																		予算なし
14	総	文化財整備事業	文化財の周知のため	市民	定例定型	文化財講演会の開催時期	11月	11月	11月					0		11月	職員が講師をつとめたため、報償費の執行をおさえた。	A	文化財整備事業	文化財の周知のため	市民	定例定型	実施	実施	実施	実施				25			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
14		文化財整備事業								文化財講演会の開催	講演会の開催時期	平成２４年１１月	平成２４年１１月		0				文化財整備事業								文化財講演会の開催	講演会の開催時期	平成２５年１１月		25																維持
15	総	文化財の調査研究	新たな文化財の発掘と次世代への継承のため	市民	定例定型	出版物の頒布数	２００冊	２００冊	２００冊							784冊	7月発行の書籍が好評を得、大幅な頒布数の増加となった。	A	文化財の調査研究	新たな文化財の発掘と次世代への継承のため	市民（国民）	定例定型	藤間家資料の調査	藤間家資料の調査	藤間家資料の調査・整理	藤間家資料の調査・整理							未	高	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
15		文化財の調査研究								文化財出版物の作成事務等	出版物の頒布数	２００冊	７８４冊																																	
15		文化財の調査研究																									藤間家資料の調査作業	調査日数	１２日																		予算なし
16	総	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財調査の拠点管理のため	市民及び施設	定例定型	資料整理と収蔵庫管理	3月末	3月末	3月末					12,758		3月末	適切に事務を行っており、成果が出ている。	A	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財調査の拠点管理のため	市民（国民）	定例定型	資料整理と収蔵庫管理	3月末	3月末	3月末				7,142			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
16		埋蔵文化財保護事業								出土資料の整理、記録作成	発掘調査資料整理時期	平成２５年３月	平成２５年３月		2,427												出土資料の整理、記録作成	発掘調査資料整理時期	平成２６年３月		2,636																維持
16		埋蔵文化財保護事業								個人住宅建設等に係る埋蔵文化財の緊急調査	緊急調査件数	３件	１件		103												個人住宅建設等に係る埋蔵文化財の緊急調査	緊急調査件数	３件		956																維持
16		埋蔵文化財保護事業								文化財調査事務所警備委託	警備日数	３６５日	３６５日		219												文化財調査事務所警備委託	警備日数	３６５日		213																維持
16		埋蔵文化財保護事業								文化財調査事務所防火設備保守点検	点検回数	２回	２回		9												文化財調査事務所防火設備保守点検	点検回数	２回		9																維持
16		埋蔵文化財保護事業								梅田文化財収蔵庫警備委託	警備日数	３６５日	３６５日		207												梅田文化財収蔵庫警備委託	警備日数	３６５日		201																維持
16		埋蔵文化財保護事業								梅田文化財収蔵庫防火設備保守点検	点検回数	２回	２回		7												梅田文化財収蔵庫防火設備保守点検	点検回数	２回		7																維持
16		埋蔵文化財保護事業								埋蔵文化財整理・報告書作成業務委託	委託期間	11ヶ月	10ヶ月		9,786												埋蔵文化財整理・報告書作成業務委託	委託期間	11ヶ月		3,120																減らす

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

社会教育課

基礎情報 事務事業 事業No	総括フラグ	事務事業名（第１次実施計画）	事務事業の目的・成果（第１次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第１次実施計画） 23年度	24年度	25年度	平成２４年度評価 実績 活動	活動・サービス量の達成状況（第１次実施計画） 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	平成２５年度計画 事務事業名（第２次実施計画）	事務事業の目的・成果（第２次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第２次実施計画） 25年度	26年度	27年度	活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額	業務計画	今後の事業展開・経営改善の方策 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 可能性の有無	広域連携の具体的な内容	予算の方向性
														74,083	74,083															69,382	69,382																		
17	総	開発に伴う埋蔵文化財の保護指導	埋蔵文化財の確認調査の実施のため	開発事業者・市民	定例定型	資料整理と収蔵庫管理	3月末	3月末	3月末					4,893		3月末	事前調査は増加したが、試掘・確認調査を実施し、遺跡内容の把握と調査報告の作成を行った。開発に伴う緊急調査も実施した。	A	開発に伴う埋蔵文化財の保護指導	埋蔵文化財の確認調査の実施のため	市民（国民）	定例定型	資料整理と収蔵庫管理	3月末	3月末	3月末				5,079			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		増やす
17		開発に伴う埋蔵文化財の保護指導								開発に伴う埋蔵文化財の確認調査事務等	確認調査の実施箇所数	４１ヵ所	47ヵ所		3,833				開発に伴う埋蔵文化財の保護指導								開発に伴う埋蔵文化財の確認調査事務等	確認調査の実施箇所数	４１ヵ所		3,908																	増やす
17		開発に伴う埋蔵文化財の保護指導								埋蔵文化財確認調査資料整理及び報告書作成	市内遺跡試掘・確認調査（平成２３年度版）の刊行時期	平成２５年３月	平成２５年３月		1,060				開発に伴う埋蔵文化財の保護指導								埋蔵文化財確認調査資料整理及び報告書作成	市内遺跡試掘・確認調査（平成２４年度版）の刊行時期	平成２６年３月		1,171																	維持
18	総	文化資料館の業務管理、施設管理	博物資料の調査・研究・保存・公開の拠点の整備のため	市民及び施設	定例定型	事業の進捗状況	文化資料館の業務管理施設維持管理	文化資料館の業務管理施設維持管理	文化資料館の業務管理施設維持管理					4,661		文化資料館の業務管理施設維持管理	適切に館の管理・運営を行い、博物資料を活用した特別展などの社会教育活動を展開できた。	A	文化資料館管理運営事業	博物資料の調査・研究・保存・公開の拠点の整備のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	事業の進捗状況	資料館事業の実施	資料館事業の実施	資料館事業の実施				7,366			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
18		文化資料館の業務管理、施設維持管理								文化資料館の管理運営業務	開館日数	３０６日	３０６日		3,940				文化資料館管理運営事業								文化資料館の管理運営業務	開館日数	３０４日		3,189																	維持
18		文化資料館の業務管理、施設管理								夜間及び休日の警備	警備日数	３６５日	３６５日		244				文化資料館管理運営事業								夜間及び休日の警備	警備日数	３６５日		237																	維持
18		文化資料館の業務管理、施設管理								消防設備の保守点検	点検回数	年２回	年２回		24				文化資料館管理運営事業								消防設備の保守点検	点検回数	年２回		24																	維持
18		文化資料館の業務管理、施設管理								植木剪定、清掃、ワックス及びガラス拭き	清掃等の実施回数	年６２回	年６２回		407				文化資料館管理運営事業								植木剪定、清掃、ワックス及びガラス拭き	清掃等の実施回数	年６２回		420																	維持
18		文化資料館の業務管理、施設管理								特別展用パネルの作成	作成時期	平成２５年３月	平成２４年１２月		46																																
18		文化資料館の業務管理、施設管理																	文化資料館管理運営事業								アスベスト対策	アスベスト室内環境成分分析調査の時期	平成２５年１２月		52																	維持
18		文化資料館の業務管理、施設管理																	文化資料館管理運営事業								文化資料館学芸事務	文化資料館の社会教育嘱託員の勤務日数	３６４日（２名）		3,094																	維持
18		文化資料館調査研究報告の発刊																	文化資料館管理運営事業								文化資料館調査研究報告の作成事務等	研究報告の作成時期	平成２６年３月		350																	維持
702	総	文化資料館の施設維持管理（アスベスト対策）	博物資料の調査・研究・保存・公開の拠点の整備のため	市民及び施設	定例定型	事業の進捗状況	アスベスト室内環境成分分析調査の実施	アスベスト室内環境成分分析調査の実施	アスベスト室内環境成分分析調査の実施					47		アスベスト室内環境成分分析調査の実施	アスベストが吹き付けられている部位を適切に管理し、飛散がごく少ないことが確認できた。	A																														
702		文化資料館の施設維持管理（アスベスト対策）								アスベスト対策	アスベスト室内環境成分分析調査の時期	平成２４年１２月	平成２４年９月		47				事業Ｎｏ18へ統合																														
19	総	民俗資料館（旧三橋家）の業務管理、施設管理	古民家の保存・活用と次世代への継承のため	市民及び施設	定例定型	事業の進捗状況	業務管理・施設管理	業務管理・施設管理	業務管理・施設管理					2,150		業務管理・施設管理	市指定重要文化財である旧三橋家を適切に関し、公開を通じた文化財の教育普及を図ることができた。	A	市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業	古民家の保存・活用と次世代への継承のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	事業の進捗状況	資料館事業の実施	資料館事業の実施	資料館事業の実施				2,197			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
19		民俗資料館（旧三橋家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧三橋家）の施設維持管理	維持管理日数	３６５日	３６５日		68				市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業								民俗資料館（旧三橋家）の施設維持管理	維持管理日数	３６５日		83																	維持
19		民俗資料館（旧三橋家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧三橋家）用地の借地契約に係る事務	借地料の支払い	年１回	年１回		690				市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業								民俗資料館（旧三橋家）用地の借地契約に係る事務	借地料の支払い	年１回		690																	維持
19		民俗資料館（旧三橋家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧三橋家）の警備	警備日数	３６５日	３６５日		234				市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業								民俗資料館（旧三橋家）の警備	警備日数	３６５日		227																	維持
19		民俗資料館（旧三橋家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧三橋家）の消防設備保守点検	点検回数	年２回	年２回		27				市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業								民俗資料館（旧三橋家）の消防設備保守点検	点検回数	年２回		27																	維持

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

社会教育課

基礎情報 事務事業 事業№	経括フラグ	事務事業名（第１次実施計画）	事務事業の目的・成果（第１次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第１次実施計画） 23年度	24年度	25年度	平成２４年度評価 実績 活動	活動・サービス量の達成状況（第１次実施計画） 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 74,083	活動ごとの決算額 74,083	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	平成２５年度計画 事務事業名（第２次実施計画）	事務事業の目的・成果（第２次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第２次実施計画） 25年度	26年度	27年度	活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 69,382	活動ごとの予算額 69,382	業務計画	今後の事業展開・経営改善の方策 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 可能性の有無	広域連携の具体的な内容	予算の方向性
19		民俗資料館（旧三橋家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧三橋家）の管理業務委託	管理日数	３０６日	３０６日		1,131				市指定重要文化財旧三橋家管理運営事業								民俗資料館（旧三橋家）の管理業務委託	管理日数	３０４日		1,170																			維持
20	総	民俗資料館（旧和田家）の業務管理、施設管理	古民家の保存・活用と次世代への継承のため	市民及び施設	定例定型	事業の進捗状況	業務管理・施設管理	業務管理・施設管理	業務管理・施設管理					6,460		業務管理・施設管理	市指定重要文化財である旧和田家を適切に開し、公開を通じた文化財の教育普及を図ることができた。	A	市指定重要文化財旧和田家保存整備事業	古民家の保存・活用と次世代への継承のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	政策	事業の進捗状況	資料館事業の実施	資料館事業の実施	資料館事業の実施				6,167			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
20		民俗資料館（旧和田家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧和田家）の施設維持管理	維持管理日数	３６５日	３６５日		623				市指定重要文化財旧和田家保存整備事業								民俗資料館（旧和田家）の施設維持管理	維持管理日数	３６５日		280																			維持
20		民俗資料館（旧和田家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧和田家）用地の借地契約に係る事務	借地料の支払い	年１回	年１回		4,415				市指定重要文化財旧和田家保存整備事業								民俗資料館（旧和田家）用地の借地契約に係る事務	借地料の支払い	年１回		4,431																			維持
20		民俗資料館（旧和田家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧和田家）の警備	警備日数	３６５日	３６５日		241				市指定重要文化財旧和田家保存整備事業								民俗資料館（旧和田家）の警備	警備日数	３６５日		241																			維持
20		民俗資料館（旧和田家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧和田家）の消防設備保守点検	点検回数	年２回	年２回		29				市指定重要文化財旧和田家保存整備事業								民俗資料館（旧和田家）の消防設備保守点検	点検回数	年２回		29																			維持
20		民俗資料館（旧和田家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧和田家）の管理業務委託	管理日数	３０６日	３０６日		1,131				市指定重要文化財旧和田家保存整備事業								民俗資料館（旧和田家）の管理業務委託	管理日数	３０４日		1,170																			維持
20		民俗資料館（旧和田家）の業務管理、施設管理								民俗資料館（旧和田家）の浄化槽保守点検	点検回数	年３回	年３回		21				市指定重要文化財旧和田家保存整備事業								民俗資料館（旧和田家）の浄化槽保守点検	点検回数	年３回		16																			維持
21	総	文化的郷土資料の調査	文化的郷土資料の調査・収集・整理・保存のため	資料館利用者及び市民	定例定型	事業の進捗状況	文化的郷土資料の調査・研究、収集・整理・保存	文化的郷土資料の調査・研究、収集・整理・保存	文化的郷土資料の調査・研究、収集・整理・保存							文化的郷土資料の調査・研究、収集・整理・保存	市内の民俗資料を市民と協力して調査し、記録保存する活動を推進することができた。	A	文化的郷土資料調査事業	文化的郷土資料の調査・収集・整理・保存のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	文化的郷土資料の調査の実施	石造物調査、民俗調査、道跡調査	石造物調査、民俗調査、道跡調査	石造物調査、民俗調査、道跡調査							未	高	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
21		文化的郷土資料の調査								石仏・民具等の調査の実施	調査の実施回数	年４０回	年５０回						文化的郷土資料調査事業								石仏・民具等の調査の実施	調査の実施回数	年４０回																			予算なし
22	総	自然誌的郷土資料の調査	自然誌的郷土資料の調査・収集・整理・保存のため	資料館利用者及び市民	定例定型	事業の進捗状況	自然誌的郷土資料の調査・研究、収集・整理・保存	自然誌的郷土資料の調査・研究、収集・整理・保存	自然誌的郷土資料の調査・研究、収集・整理・保存							自然誌的郷土資料の調査・研究、収集・整理・保存	市内の動植物といった自然誌資料を市民と協力して調査し、記録保存する活動を推進することができた。	A	自然誌郷土資料調査事業	自然誌的郷土資料の調査・収集・整理・保存のため	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	自然誌的郷土資料の調査の実施	動植物の分布状態	動植物の分布状態	動植物の分布状態							未	高	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし
22		自然誌的郷土資料の調査								動植物等の調査の実施及び展示	調査の実施回数	年４０回	年５０回						自然誌郷土資料調査事業								動植物等の調査の実施及び展示	調査の実施回数	年４０回																			予算なし
23	総	文化資料館調査研究報告の発刊	調査・研究活動等の公開のため	資料館利用者及び市民	定例定型	事業の進捗状況	調査・研究活動の実施 文化資料館調査研究報告の発刊	調査・研究活動の実施 文化資料館調査研究報告の発刊	調査・研究活動の実施 文化資料館調査研究報告の発刊					301		調査・研究活動の実施 文化資料館調査研究報告の発刊	市域の歴史、自然、文化に関する調査研究の成果を編集・刊行し、頒布することで教育普及を図ることができた。	A	文化資料館展示事業	収蔵資料のわかりやすい展示公開を進める	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	定例定型	特別展・企画展開催数	特別展１回・企画展２回	特別展１回・企画展２回	特別展１回・企画展２回							未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
23		文化資料館調査研究報告の発刊								文化資料館調査研究報告の作成事務等	研究報告の作成時期	平成２５年３月	平成２５年３月		301																																		
23		文化資料館調査研究報告の発刊																	文化資料館展示事業								特別展用パネルの作成	作成時期	平成２６年３月		50																			維持
24	総	国指定史跡旧相模川橋脚保存整備	鎌倉期の旧橋脚・大正期の地震資料の調査・保存と次世代への継承のため	市民	政策	保存環境の確立	橋脚数本の保存状況調査を行う。	調査結果を基に管理計画を作成する	—					689		保存環境が評価され、国天然記念物に指定された。	適切な維持管理・保存と公開活用の成果により、国天然記念物に指定された。それに伴い新たな管理計画の作成に入る。	A	旧相模川橋脚天然記念物指定記念事業	鎌倉期の旧橋脚・大正期の地震資料の調査・保存と次世代への継承のため	市民（国民）	定例定型	保存環境の確立	適正な維持管理と公開普及	適正な維持管理と公開普及	適正な維持管理と公開普及				1,626		業務計画	未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
24		国指定史跡旧相模川橋脚保存整備								国指定史跡旧相模川橋脚の維持管理	期間	３６５日	３６５日		9				旧相模川橋脚天然記念物指定記念事業								適正な維持管理と公開普及	期間	365日		9	業務計画																		増やす
24		国指定史跡旧相模川橋脚保存整備								国指定史跡旧相模川橋脚の除草清掃等委託	期間	３６５日	３６５日		680				旧相模川橋脚天然記念物指定記念事業								国指定史跡旧相模川橋脚の除草清掃等委託	期間	365日		682	業務計画																		維持
24		国指定史跡旧相模川橋脚保存整備																	旧相模川橋脚天然記念物指定記念事業								旧相模川橋脚天然記念物指定記念講演会等の実施	実施の時期	平成２５年９～１１月		935	業務計画																		減らす

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

社会教育課

基礎情報 事務事業 事業№	総括フラグ	事務事業名（第１次実施計画）	事務事業の目的・成果（第１次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第１次実施計画） 23年度	24年度	25年度	平成２４年度評価 実績 活動	活動・サービス量の達成状況（第１次実施計画） 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	平成２５年度計画 事務事業名（第２次実施計画）	事務事業の目的・成果（第２次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第２次実施計画） 25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額	業務計画	今後の事業展開・経営改善の方策 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 可能性の有無	広域連携の具体的な内容	予算の方向性
														74,083	74,083															69,382	69,382																		
25	総	下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業	海老名の国分寺等に匹敵する古寺の調査と保存整備、高座郡衙の保存整備のため	市民	政策	事業進捗状況	史跡指定協議	史跡指定申請と公有地化促進	公有地化と保存整備向け事業の促進					13,023		史跡指定申請準備と県との協議	史跡申請予定地の地権者である県との協議が続いているが、調査報告等指定申請に必要な準備を進めた。	B	下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業	役所と寺院が一体となる官衙遺跡として国史跡に指定し、後世に継承するとともに重要な地域資源として学校教育や生涯学習等に広く公開活用する	市民（国民）	政策	事業進捗状況	史跡指定手続、検討委員会	公有地化促進、基本設計、公開普及	公有地化促進、実施設計、公開普及				5,705		業務計画	未	高	高	高	拡大	なし						なし		維持
25		下寺尾遺跡群（七堂伽藍・高座郡衙）保存整備事業								下寺尾七堂伽藍跡の調査資料の整理・報告書作成	報告書作成・整理作業の期間	平成２５年３月	平成２５年３月		9,878				下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								下寺尾七堂伽藍跡の調査資料の整理・分析	整理・分析作業の期間	平成２６年３月	5,043		業務計画														維持
25		下寺尾遺跡群（七堂伽藍・高座郡衙）保存整備事業								国・県との史跡指定の方向性の協議	協議回数	年５回	年７回						下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								国・県との史跡指定の調整・手続	期間	平成２６年３月			業務計画														維持
25		下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								保存整備基本構想策定	策定の時期	平成２５年３月	平成２５年３月		2,100												市の基本的な考え方の作成	期間	平成25年10月			業務計画														維持
25		下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								公開シンポジウム他の開催	開催の時期	平成２４年７月	平成２４年７月		120				下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								公開普及のための講座の開催	歴史講座の開催回数	１回			業務計画														維持
25		下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								公有地化に係る事務	地権者の確定及び説明会の開催	平成２５年３月	開催せず						下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								指定に係る事務	地権者の確定及び説明会の開催	平成２５年５月			業務計画														維持
25		下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								高座郡衙の調査及び資料の整理	確認調査の期間（年間）	１０日間	７日間		925				下寺尾遺跡群（七堂伽藍跡・高座郡衙）保存整備事業								高座郡衙の調査及び資料の整理	確認調査の期間（年間）	１０日間		662	業務計画														維持
26	総	ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業	生涯学習で、文化が身近にある町づくりをめざす	検討委員、商工産業関係者、市民	政策	説明板などの設置	３基	３基	３基					960		3基	市民と事業を繋ぐ手帳を作成し、事業の理解と参加を促した。また、市民や団体と連携して企画展を成功させた。	A	ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業	市民と行政が協働して市内の都市資源を調査、保護、活用し、様々な活動をとおし地域づくりに貢献する	市民及び市外からの訪問客	定例定型	案内板等サインの設置	３基	３基	３基				1,002		業務計画	未	高	高	高	拡大	あり						なし		維持
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								企画検討会等の開催	開催回数	４回	１２回																																				
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								説明板の設置	説明板の設置箇所数	３ヵ所	３ヵ所		230				ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								説明板の設置	説明板の設置箇所数	３ヵ所		299	業務計画														維持
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								事業推進のための講座等の実施	講座等の回数	２回	２回		100				ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								事業推進のための講座等の実施	講座等の回数	２回		101	業務計画														維持
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								イベント手帳等の作成	作成期間	平成２４年１１月まで	平成２４年１１月まで		630				ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								イベント手帳等の作成	作成期間	平成２５年１０月まで		602	業務計画					あり	①事業実施主体の最適化	３回以上	「ちがさき丸ごと博物館企画展」の実施回数（平成２５年度から２７年度までの累計）	25	市民による持続可能な事業運営体制の仕組みを確立する。	なし		増やす
26		ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								新たな推進体制による会議開催	開催回数	５回	６４回						ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業								市民との協働による会議	開催回数	５回			業務計画														予算なし
27	総	「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館」に集う庁内横断的取組の推進																	「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館」に集う庁内横断的取組の推進	庁内各課事業の開催時期や情報発信の連動や、課かいを超えた事業協力・統合を含めた検討。	市民	政策	横断的取組推進状況	関連事業の位置づけと連携・協力の推進	関連事業の位置づけと連携・協力の推進	関連事業の位置づけと連携・協力の推進						業務計画	未	高	中	高	現状維持	あり						なし		予算なし
27		「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館」に集う庁内横断的取組の推進																	「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館」に集う庁内横断的取組の推進								企画検討会等の開催	開催回数	４回			業務計画					あり	⑥市役所の変革	25年度	「ちがさき丸ごと博物館事業」と位置づけられる各課事業の洗い出し協議実施時期	25	庁内横断的事業を具体化することで、「ちがさき丸ごと博物館事業」が全庁的取組である意識を庁内で共有する。			予算なし
28	総	遺跡調査資料整理・保存事業	埋蔵文化財の調査研究のため	埋蔵文化財保管資料及び市民	定例定型	収蔵整理と遺跡調査発表会の開催	３月末	３月末	３月末					4,370		３月末	第23回茅ヶ崎市遺跡調査発表展示会を開催し、遺跡調査の成果を広く公開した。	A	遺跡調査資料整理・保存事業	埋蔵文化財の調査研究のため	市民（国民）	定例定型	収蔵整理と遺跡調査発表会の開催	３月末	３月末	３月末				3,485			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
28		遺跡調査資料整理・保存事業								市内遺跡出土品の資料整理及び記録の作業	作業期間	９ヵ月	１１ヵ月		3,537				遺跡調査資料整理・保存事業								市内遺跡出土品の資料整理及び記録の作業	作業期間	９ヵ月		2,650															維持
28		遺跡調査資料整理・保存事業								遺跡調査発表展会の共催事務	２３年度調査の発表会及び資料展示会の開催時期	平成２４年１２月	平成２４年１２月		833				遺跡調査資料整理・保存事業								遺跡調査発表展会の共催事務	２４年度調査の発表会及び資料展示会の開催時期	平成２５年１２月		835															維持

課かい名	社会教育課
施策目標	自分を見つめ、地域を見つめる社会教育と文化財保護を推進する

社会教育課

基礎情報 事務事業 事業№	総括フラグ	事務事業名（第１次実施計画）	事務事業の目的・成果（第１次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第１次実施計画） 23年度	24年度	25年度	平成２４年度評価 実績 活動 活動	活動・サービス量の達成状況（第１次実施計画） 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円） 当該事務事業全体の決算額（合計） 74,083	活動ごとの決算額 74,083	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	平成２５年度計画 事務事業名（第２次実施計画）	事務事業の目的・成果（第２次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第２次実施計画） 25年度	26年度	27年度	活動 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円） 当該事務事業全体の予算額（合計） 69,382	活動ごとの予算額 69,382	業務計画	今後の事業展開・経営改善の方策 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 可能性の有無	広域連携の具体的な内容	予算の方向性
29	総	埋蔵文化財文化スポーツ振興財団補助	文化スポーツ振興財団補助により埋蔵文化財保護事務の維持のため	文化振興財団	定例定型	補助金の支出	３月末	３月末	３月末					11,791		3月末	適正な運営費の確保により、適切な運営を維持した。	A	文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財補助	文化スポーツ振興財団補助により埋蔵文化財保護事務の維持のため	文化振興財団	定例定型	補助金の支出	３月末	３月末	３月末				12,209			未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
29		埋蔵文化財文化スポーツ振興財団補助								埋蔵文化財文化スポーツ振興財団補助の支出事務等	補助の支出時期	平成２４年４月	平成２４年４月		11,791				文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財補助								埋蔵文化財文化スポーツ振興財団補助の支出事務等	補助の支出時期	平成２６年４月		12,209															維持
30	総	文化資料館移転・整備及び周辺地整備事業	文化資料館の移転整備	市民及び施設	政策	事業の進捗状況	庁内調整	庁内調整・市民意見聴取	庁内調整・市民意見聴取、基本構想策定							庁内調整・市民意見聴取	庁内の関係課かいとの調整を行った。地域住民、関係市民団体に説明・意見交換を行い事業を推進した。	A	文化資料館移転整備及び周辺地整備事業	文化資料館の移転整備	市民、来訪者、児童・生徒、教職員、学生等	政策	文化資料館移転整備事業の推進	地元及び庁内調整、基本計画素案作成	基本計画の策定	用地の測量、地質調査、基本計画の策定						業務計画	未	高	中	高	現状維持	なし						なし		予算なし
30		文化資料館移転・整備及び周辺地整備事業								基本構想策定に向けての準備	実施期間	平成２５年３月	平成２５年３月						文化資料館移転整備及び周辺地整備事業								同等規模博物館の先進事例の研究	事例数	２事例			業務計画														予算なし
30		文化資料館移転・整備及び周辺地整備事業								周辺整備に係る庁内調整	会議回数	年１０回	年２回						文化資料館移転整備及び周辺地整備事業								周辺整備に係る庁内調整	会議回数	年４回			業務計画														予算なし
30		文化資料館移転・整備及び周辺地整備事業								文化資料館移転整備に係る地元・市民意見等聴取	説明会回数	年５回	年４回						文化資料館移転整備及び周辺地整備事業								文化資料館移転整備に係る地元・市民意見等聴取	説明会回数	年４回			業務計画														予算なし
31	総	博物館法に基づく登録事業	文化資料館の充実を図るため、国への博物館登録申請を行うため																博物館法に基づく登録事業	文化資料館の充実を図るため、国への博物館登録申請を行うため			博物館の登録申請	登録申請の準備事務	博物館登録の申請	博物館登録原簿登録							未	高	中	高	現状維持	なし						なし		予算なし
31		博物館法に基づく登録事業																	博物館法に基づく登録事業								県や文化庁との事前調整及び申請書類の準備	申請書類の準備	３月末																予算なし
32	総	鶴嶺八幡宮参道文化財整備事業	鶴嶺八幡宮参道周辺の整備	文化財関係者等及び市民	政策	事業の進捗状況	庁内調整	整備計画（イメージパース）作成	文化財ポケットパーク完成・説明板１基設置					247		整備計画（イメージパース）作成	鶴嶺八幡参道の歴史を身近に感じられるポケットパークのイメージパースを作成した。	A	鶴嶺八幡宮参道文化財整備事業	鶴嶺八幡宮参道周辺の整備	市民（国民）	政策	事業の進捗状況	歴史広場・説明板の設置	歴史広場の維持管理	歴史広場の維持管理				7,700		業務計画	未	高	中	高	現状維持	なし						なし		減らす
32		鶴嶺八幡宮参道文化財整備事業								庁内調整及び文化財ポケットパークイメージパース作成	作成時期	平成２５年３月	平成２５年３月		247				鶴嶺八幡宮参道文化財整備事業								歴史広場の整備	完成時期	平成２６年３月		7,500	業務計画														減らす
32		鶴嶺八幡宮参道文化財整備事業																	鶴嶺八幡宮参道文化財整備事業								歴史広場用地確認調査	調査時期	平成25年7月		200	業務計画														減らす
888	総	災害応急対策活動	災害時の応急対策及び情報収集、情報伝達		定例定型														災害応急対策活動	災害時の応急対策及び情報収集、情報伝達		定例定型																								
888		災害応急対策活動								課の災害応急対策活動マニュアルの検証及び見直し等（毎年）	マニュアルの検証及び見直し	４月	８月						災害応急対策活動								課の災害応急対策活動マニュアルの検証及び見直し等（毎年）	マニュアルの検証及び見直し	８月																	
888		災害応急対策活動								施設の被害状況調査及び応急復旧対策に関すること	施設の被害状況調査の実施	随時	２回						災害応急対策活動								施設の被害状況調査及び応急復旧対策に関すること	施設の被害状況調査の実施	２回																	
888		災害応急対策活動								社会教育関係施設の被害状況調査のとりまとめ及び被害状況の把握に関すること	社会教育関係施設の被害状況調査の実施	随時	２回						災害応急対策活動								社会教育関係施設の被害状況調査のとりまとめ及び被害状況の把握に関すること	社会教育関係施設の被害状況調査の実施	２回																	
888		災害応急対策活動								災害時相互応援協定に基づくボランティアの受け入れ及び調査に関すること	公民館との連絡調整	随時	２回						災害応急対策活動								災害時相互応援協定に基づくボランティアの受け入れ及び調査に関すること	公民館との連絡調整	２回																	
888	総	庁内共通事務												1,818	1,818				庁内共通事務											9	9																